

肺炎の治療を受けられる























説明医師

様へ

<目標>

- 治療により発熱・呼吸困難などの苦痛症状が軽減し、症状が悪化せず早期に退院できる。
- 肺炎の予防策が理解でき実践できる。

看護師

月日	月 日	月 日	月 日～ 月 日	月 日～ 月 日	月 日～ 月 日	月 日	月 日							
経過	入院日		入院2日目		入院3日目～6日目		入院7日目～9日目		入院10日目～11日目		入院12日目		退院日	
目標	○疾患を理解できる ○治療内容がわかる		○咳・痰が少なくなる ○息苦しさが軽減する ○発熱による苦痛がない		○症状が安定する		○退院時の注意が分かる							
検査	病状に応じて血液、心電図、超音波、レントゲンなどの検査を行います   													
食事	 絶食 飲水は（可・不可）												朝食後、退院となります	
処置・観察	血圧、脈拍、体温を適宜測ります  病状に応じて心電図モニターを装着し、酸素吸入を行います 入院日にリストバンドを装着します（退院日まで装着します） 病状に応じて尿の管を入れます 		心電図モニター、酸素吸入、尿の管は病状に応じてはずします										退院時にリストバンドを外します 	
注射・内服	持続的に点滴をします  持参薬があれば看護師がお預かりします 		点滴は病状に応じて終了します											
行動	血液検査の結果・発熱の状況によって、安静度を拡大していきます 感染予防のためマスクを準備し、着用してください 看護師が全身の体拭きや部分的な体拭き、洗髪や足浴などを行います   状態が改善し、医師の許可があれば週3回のシャワーが可能です 												退院となります 	
説明	医師より説明 病状と治療計画について  看護師より説明 入院生活について  薬剤師より説明 点滴・内服薬について 		看護師より説明 生活習慣の問題点を一緒に考えます  （必要時） ベッドサイドにて管理栄養士が栄養指導を行います 				看護師による指導 生活習慣の問題点を整理し、具体的な改善方法を提案します 		医師より説明 病状について退院後の治療計画について  看護師より説明 退院後の療養について 		看護師より説明 次回外来受診日について【 月 日】 			

* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。
 * 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。
 * この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。
 * 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

入院期間は13日間としていますが、状態が安定していれば
 予定より早く退院許可がでますので、ご了承ください

07-J18-1.2.3
 2019.10.3版

京都第一赤十字病院